

創造工学部

デザイン思考とリスクマネジメントで これからの工学を創造する



香川大学創造工学部は、工学部を基盤とし、2018(平成30)年4月に新設された新しい学部です。工学部で培われた経験や実績・ノウハウ等は創造工学部へと引き継がれ、社会や人々のニーズにフィットしたイノベーションを創出する人材、地域社会に貢献できる人材を育成します。創造工学部ではコース別に専門教育を行い、全学生が①数理的基礎力、②コミュニケーション能力・倫理観、③地域理解、④リスクマネジメント能力、⑤デザイン思考能力を育成できるように学び、高い専門性を持ちながら異分野と協働して課題を解決する能力、既成概念を超えてモノやコトを生み出す能力、リスクを予見し対応できる能力を育成します。さらに産学連携研究や国内・国際インターンシップも教育プログラムに含まれており、幅広い教養と経験を身に付けた学生を輩出しています。

造形・メディアデザインコース

エンジニアリングに必要な論理性と、デザインやアートに必要な感性の両輪を追求する授業構成で高い創造性を育み、次世代型の工学系人材を育成します。

建築・都市環境コース

建築、建設、環境を基礎とした教育を提供し、新たな都市環境の創出に寄与できる発想力・企画力を有する人材を育成します。

防災・危機管理コース

ハードウェア、ソフトウェアとヒューマンウェアを組み合わせた、危機の未然防止、災害の被害拡大防止等、災害にしなやかに対処できる人材を育成します。

情報システム・セキュリティコース

「情報システム技術」「情報セキュリティ技術」「ヒューマンインターフェース技術」を身につけ、ニーズに対応した情報システム設計ができる人材を育成します。

情報通信コース

「モノのインターネット」を実現するために、人工知能、通信、センシング技術を学び、これを様々な産業で活用できる人材を育成します。

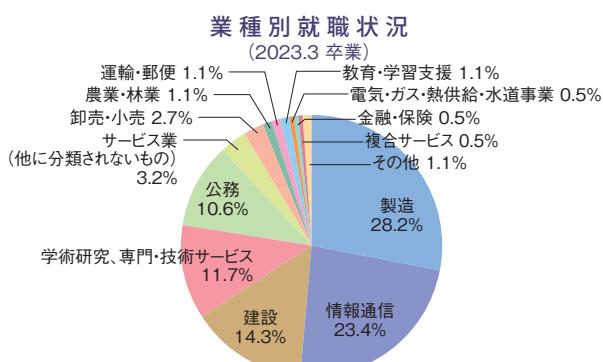
機械システムコース

機能美を備えた機械システムを創造できる能力を養うと共に、人間と共生する高度な機械システムを構想・開発できる人材を育成します。

先端マテリアル科学コース

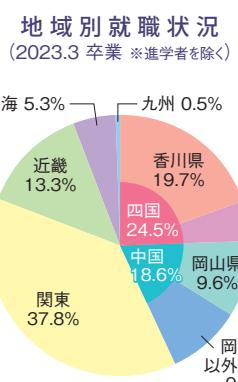
(令和5年度入学者より材料物質科学コース)

「環境材料化学」・「機械材料科学」・「光・電子材料科学」の三分野にわたる機能的教育により、地域や社会のニーズに応える新素材・新物質を研究・開発できる人材を育成します。



主な就職先

アオイ電子、いすゞ自動車、STNet、NTT西日本、大倉工業、奥村組、オリンパス、鹿島建設、川崎重工業、鴻池組、JFEスチール、四国電力、大成建設、竹中工務店、タダノ、電通西日本、ネットワンシステムズ、マツダ、三菱ケミカル、四電工、四国地方整備局、岡山県庁、香川県庁、岡山市役所、高松市役所 など



出身都道府県別卒業見込者数 (2025.3)

香川	89
岡山	80
兵庫	31
愛媛	26
徳島	18
広島	15
大阪	11
三重	8
京都	7
島根	7
鳥取	6
高知	6
愛知	4
その他	48
計	356 (人)

大学院工学研究科(博士後期課程)

- 安全システム建設工学専攻
- 信頼性情報システム工学専攻
- 知能機械システム工学専攻
- 材料創造工学専攻

2004年に工学研究科博士後期課程(博士)が設置されました。博士後期課程の創設を通じて、地域社会に学部と研究科から多くの人材を多層的に輩出し、香川県の地場産業振興に寄与しています。

学生は、専門分野におけるトップレベルの知識・技術と多角的な評価能力、持続可能な社会の実現を推進するための実践力や学際的な発想力、技術者としての普遍的倫理観、技術戦略の国際的視点を備えた人材へと育っています。

※今後は、創発科学研究科に新たな博士後期課程を設置し、工学研究科の教育理念や手法、実績を継承する予定です(2024年4月設置予定)。

※創造工学部について、詳しくは https://www.kagawa-u.ac.jp/kagawa-u_ead/ をご覧ください。
また、大学院工学研究科については https://www.kagawa-u.ac.jp/kagawa-u_eng/ をご覧ください。